

慈恩寺 Times

第18号

【発行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

【発行日】

平成27年11月20日(金)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

修験者の秘境を歩く

10月31日に「慈恩寺修験の道ウォーキング」が開催され、約20名の参加者が、史跡慈恩寺旧境内の北部に位置する「山業」地区を散策しました。この地区は江戸時代まで行われていた慈恩寺修験における山伏修行（峯中）の行場のうち、最終の「三の宿」とされていた場所です。峯中が途絶えた約一五〇年からほぼそのままの景観を残し

ており、急峻な岩山からなる不思議な光景が広がります。絶壁の険しい「剣天上」、荘厳な愛染ヶ嶽の御神木、多数のマウンド（小丘）が点在する「四十八森」等、「秘すべし」とされた慈恩寺修験の修行場を体感することができました。山内に生い茂る力エテの鮮やかな紅葉のもと、参加者は修験者に思いを馳せながら散策していました。



愛染ヶ嶽 御神木



鮮やかな紅葉



険しい山道



入山前の安全祈願

達成
メーター

史跡慈恩寺旧境内
関連事業



- ・各種調査事業
- ・総合報告書作成
- ・文化庁へ
指定具申書提出

- ・文化庁が
文化審議会へ諮問

- ・文化審議会が文部
科学大臣へ史跡指
定答申

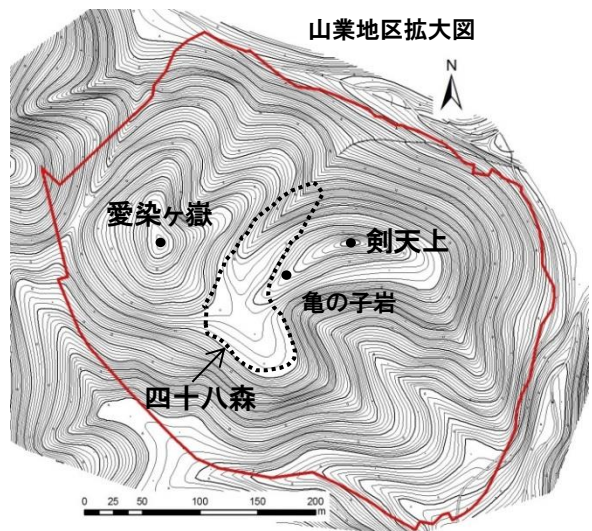
- ・文部科学大臣による
国史跡指定
(官報告示)

- ・保存活用計画策定
- ・整備計画策定

- ・整備事業開始



一慈恩寺修験行場跡 山業地区の景観一



剣天上(つるぎてんじょう)

足がすぐむ急峻な岩場。峯中では新客による「懺悔」が行われたという。



愛染ヶ嶽・綱掛松(あいぜんがたけ・つなかけまつ)

修験者達が綱を掛け修行に用いたという。現在は倒木しているが、幹に傷を付け綱をかけるためのコブを作った様子が分かる。



亀の子岩(かめのこいわ)

露出した凝灰岩の岩肌、亀の頭のように一つだけ突起が付く。



史跡指定範囲



四十八森(しじゅうはちもり)

マウンドが多数点在する不思議な地形。山伏たちはここを駆け回った。



夫婦滝(めおとだき)

山業に向かうルートの途中に見える。男滝と女滝の二本の滝がある。写真は男滝。

注意!

山業地区は私有地です。また、散策道等は整備されておらず大変危険です。関係者以外の方は立ち入らないようにお願い致します。

第3回 慈恩寺講演会

はじめての仏教

平成27年 11月22日(日) 13:30~15:00 入場無料

場所: 寒河江市文化センター 中央公民館ホール

講師: 松尾剛次氏

主催: 寒河江市教育委員会 共催: 本山経道寺 慈恩寺活性化委員会 後援: 西村山地域文化会

第3回 慈恩寺講演会

日時/11月22日(日) 午後1時30分~午後3時

会場/寒河江市文化センター 2階 中公ホール

講師/山形大学人文学部教授 松尾剛次氏

演題「はじめての仏教」

※参加申込不要・入場無料

問合せ/寒河江市教育委員会 生涯学習課歴史文化係 ☎0237(86)8231

慈恩寺大晦日花火大会

雪月華

約600発の花火打上げ

休憩所の設置(慈恩寺活性化センター)

仁王堂坂を絵灯籠でライトアップ

慈恩寺絵画コンクール作品展示

問合せ: 西部地区公民館 ☎0237(87)1302

慈恩寺大晦日花火大会 「雪月華」

12月31日(木)

午後11時40分から打上げ

打上場所: 慈恩寺活性化センター前

問合せ: 西部地区公民館 ☎0237(87)1302